NEWS FROM **TICON LOGISTICS PARK CO., LTD.**

OCTOBER-DECEMBER 2013

TPARK

Right Warehouses... Winning Locations

No.1
Industrial/Warehouse Developer in Thailand
Ranked by
Euromoney Real Estate Awards 2012

ISSUE
16

www.ticon.co.th

follow us on twitter
@TPARK_Live

TPARKはスラタニで新しいプロジェクトを立ち上げ。

NITTSU SHOJI (THAILAND) CO., LTD.
page 3

タイは喫煙者に厳しい
page 6

第11次国家経済社会開発5ヵ年計画
ー南部開発の方向性
page 8

Message from the General Manager

Mr. Patan Somburanasin
General Manager
TICON Logistics Park Co., Ltd.

TPARKではコンケーン県への事業拡大に続いて、他地域の主要都市における経済成長に対応するためのいい土地物件を探し続けています。特にタイ南部における購買力の向上と経済成長の可能性を認識し、南部陸運の要であるスラタニ県で土地を確保しました。

TPARKスラタニは、国道41号線沿いで、スラタニ国際空港やムアング・スラタニ郡にも至近であり、サムイ島やプーケット県、パンガー県などの主要観光地もカバーできる場所にあり、さらにナコンシータマラート県やソンクラー県ハジャイ郡への接続点でもあります。また、近い将来、TPARKはタイ北部での拡張も計画しています。

TPARKは2013年、お客様からの多大なご支援により、継続して成長を遂げることができました。お客様の信頼を得ながらTPARKは今後も自身とお客様のビジネスがともに成長できるよう全力を傾注して参ります。

TPARKはお客様のビジネスの成功の一翼を担っていることを誇りに思っています。2014年の新年を迎えるにあたり、来年がお客様自身のキャリア、ビジネスそしてご家族様にとって成功の年となることを祈念いたします。今後とも変わらぬご温かいご支援を賜りたくお願い申し上げます。

あけましておめでとうございます。

OCTOBER-DECEMBER 2013 ISSUE 16

CONTENTS

3 SPECIAL **COLUMN**
NITTSU SHOJI (THAILAND) CO., LTD.

4 COVER **STORY**
TPARKはスラタニで新しいプロジェクトを立ち上げ。

6 JAPAN **CORNER**
タイは喫煙者に厳しい

8 DO YOU **KNOW?**
第11次国家経済社会開発5ヵ年計画 ー南部開発の方向性

9 **EVENTS** NEWS
- 三菱自動車(タイランド)がTPARKシラチャにアジア最大規模の輸出拠点倉庫を開設
- TPARKはバンコクFTZプロジェクト内に180ライ(28.8ヘクタール)の土地を購入しました

9 TPARK'S **NEW TENANTS**

10 AVAILABLE **BUILDINGS**

11 TAKE **A BREAK**
Café of Joy

TPARK
Right Warehouses... Winning Locations

TPARK NEWSLETTER

Consultants: Mr. Patan Somburanasin, Mr. Tan Jitapuntkul
Executive Editor (English): Ms. Hataikan Duttadintorn, Mr. Ruairidh Watters
Executive Editor (Japanese): Mr. Takashi Fuse
Executive Editor / Art & Design Director: Ms. Hataikan Duttadintorn
Editorial Staff: Mr. Thanatdech Sirivoranan

Published on Behalf of: **TICON LOGISTICS PARK CO., LTD.**
175 Sathorn City Tower, 13th Floor, Suite 1308, South Sathorn Road, Sathorn, Bangkok 10120 Thailand
Tel: +66 (0) 2679 6565 **Fax:** +66 (0) 2679 6569 **Email:** logistics@ticon.co.th *www.ticon.co.th*
Follow us on Twitter@TPARK_Live

NITTSU SHOJI (THAILAND) CO., LTD.

“Logistics begins with our packing service”

NITTSU SHOJI (THAILAND) CO., LTD. ー日通商事タイランドーは、輸出製品のための効果的な梱包仕様をデザイン、創造することが可能です。当社の高水準の梱包システムは、様々な製品の多様な要求を満たす適合性と耐久性を提供します。 またお客様の製品が時間どおりに目的地に届くよう完全なる輸出入サービスを保証します。

Head Office
Nittsu Shoji (Thailand) Co.,Ltd.
103 Moo 1, Hi-Tech Industrial Estate, Asia Road KM. 60-61,
T.Ban Lane, A.Bang Pa-In, Ayutthaya 13160 Thailand
Tel. +66 (0) 3535 0977 **Fax.** +66 (0) 3535 0979

Wang Noi Branch Office
Nittsu Shoji (Thailand) Co.,Ltd.
TPARK Wangnoi 1 W3/1 Paholyothin Road KM. 55.5,
141/4 Moo. 4, T.Payom, A.Wangnoi, Ayuthaya 13170 Thailand
Tel. +66 (0) 3579 9755-6 **Fax.** +66 (0) 3579 9757

Pinthong 2 Branch Office
Nittsu Shoji (Thailand) Co.,Ltd.
235 Nongkoh-Laem Chabang Road, Moo 6, T.Bueng,
A.Sriracha Chonburi 20230 Thailand
Tel. +66 (0) 3834 7008 **Fax.** +66 (0) 3829 6178

331 Branch Office
Nittsu Shoji (Thailand) Co.,Ltd.
TPARK Eastern Seaboard 2(A) 60/14-15 Moo.8, T.Bowin
A.Sriracha Chonburi 20230 Thailand
Tel. +66 (0) 3811 0206-7 **Fax.** +66 (0) 3811 0208

Laem Chabang Branch Office
Nittsu Shoji (Thailand) Co.,Ltd.
Laem Chabang Industrial Estate, EPZ-1, 217 Moo.3,
T.Thoung-Sukha, A.Sriracha, Chonburi 20230 Thailand
Tel. +66 (0) 3834 7008 **Fax.** +66 (0) 3829 6178

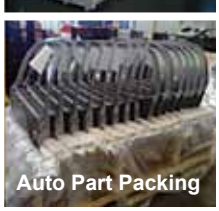
Eastern Seaboard Branch Office
Nittsu Shoji (Thailand) Co.,Ltd.
TPARK Eastern Seaboard 1 (A) 141/17 Moo.7, T.Bowin,
A.Sriracha, Chonburi 20230 Thailand
Tel. +66 (0) 3365 8086 **Fax.** +66 (0) 3365 8087

量産梱包

ノックダウン梱包において、主要コンポーネントがタイから海外のアッセンブリー工場に出荷されるときの鍵は、いかにコンパクトかつ経済的に梱包できるかである。タイでは、自動車メーカーや数々のコンピューター部品メーカー、また電子部品メーカーから量産梱包を委託されている。

一般梱包

プラント建設資材の海外への輸出、機械輸出に貢献する我々の梱包計画は、いかに仕向地で使用されるかを考慮している。この考えに基づき、我々は物流コストを削減する最適な梱包形態 を提供することができる。主な設備および機械梱包： プラント、精密機械、不使用アッセンブリーライン等

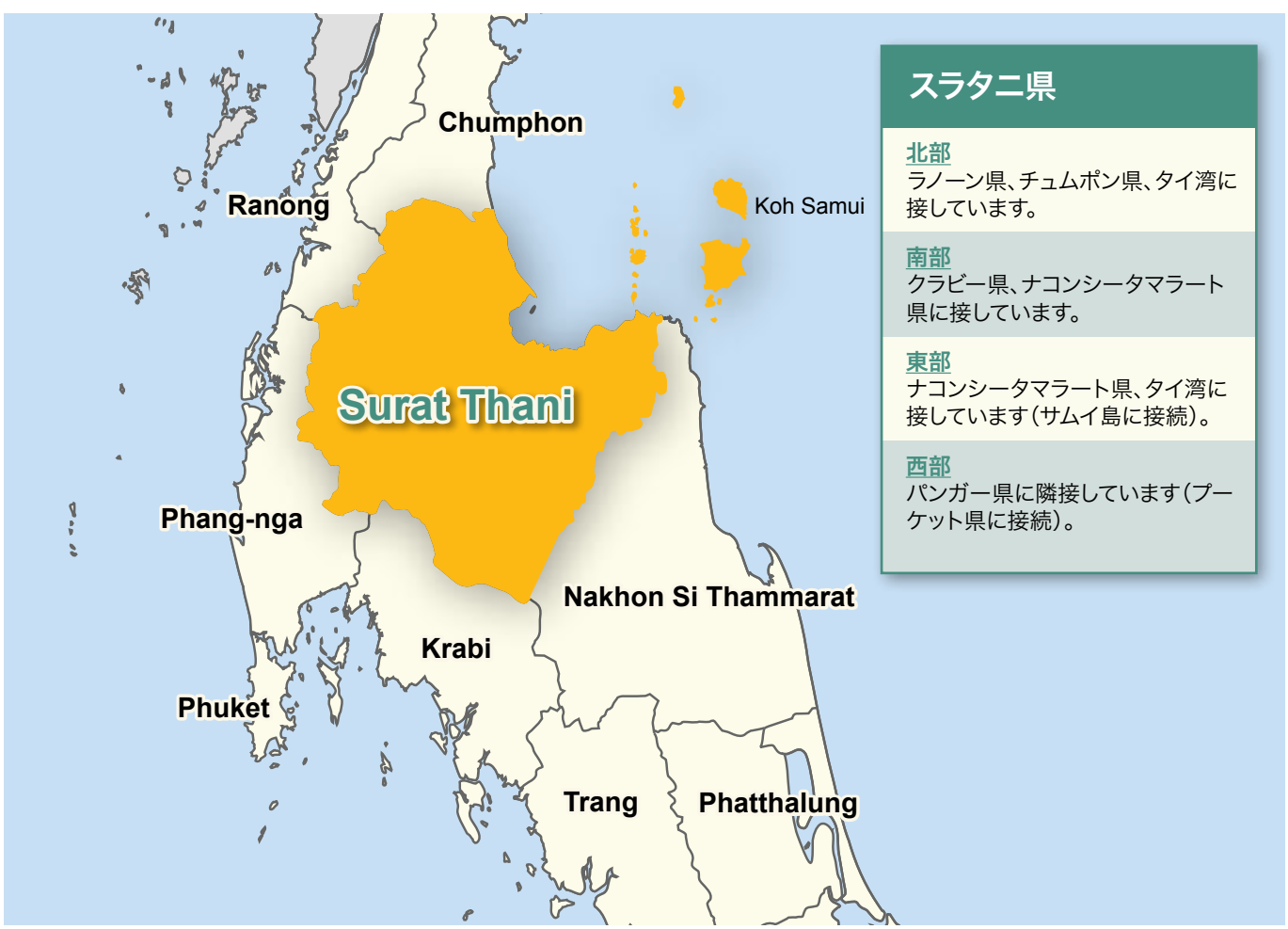


www.nittsushoji.co.th

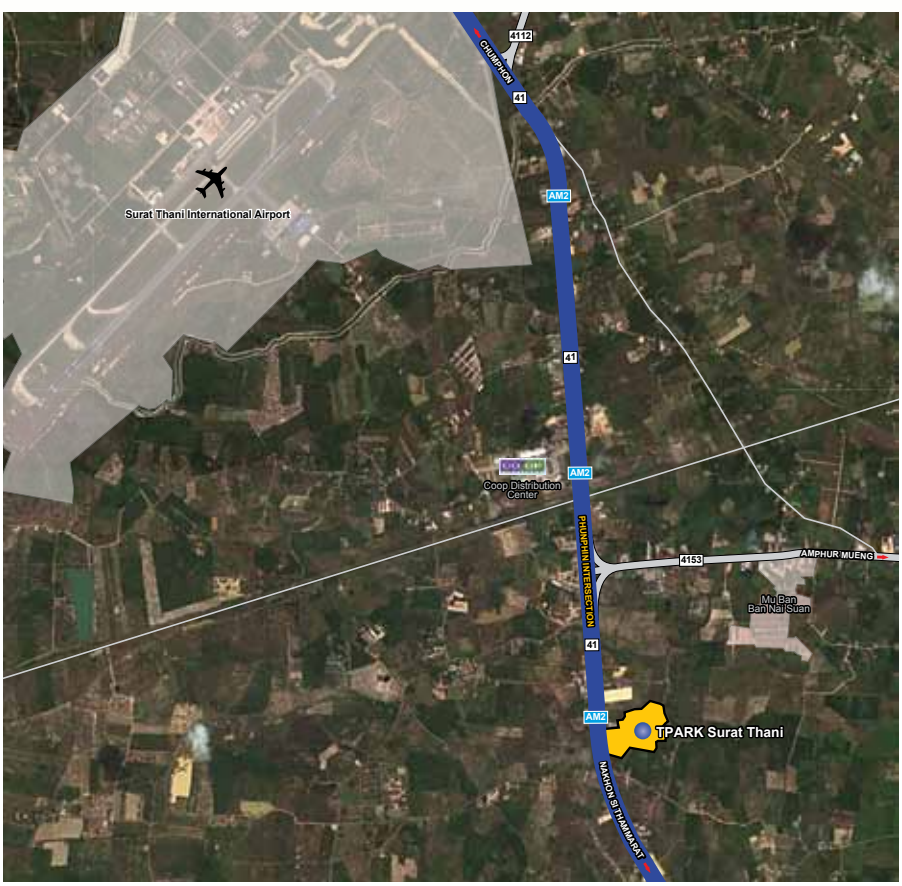
Everywhere we need, there are TPARK.
That is the reason why **NITTSU SHOJI (THAILAND) CO.,LTD.** chooses **TPARK.**

TPARKは スラタニ で新しいプロジェクトを立ち上げ。

一般的に「スラート」と呼ばれているスラタニ県はタイ南部位置する、経済的に大変発展した県であり、最近の急激な人口増加により県内では消費財に対するニーズが増大しています。また、スラタニ県は地域のほぼ中央に位置していることで、南部各県及び地域の物流や商品配送にとって理想的な場所ということになります。いくつかの消費財生産会社や小売業者が県内での投資に関心を抱いています。また、特にゴム、木材加工業、冷凍食品といった産業が拡大しています。



TPARKは増大する倉庫需要を目にし、且つスラタニ県が地域の完璧な物流拠点として発展する可能性を認識し、顧客ニーズに応えるため、直ちに使用可能な倉庫を有する倉庫団地を開発するための土地を確保しました。第1期開発プロジェクトの面積は70ライで、高品質で直ちに入居可能な合計56,000㎡の倉庫を建設します。■



TPARK Surat Thani プロジェクトの優れた点

1 地域内各県を結ぶ物流及び商品流通の中心に位置する。

2 増大する消費需要に応えるため、スラタニ県内における商品保管や流通のための戦略的な場所である。

3 南部の主要観光地であるサムイ島、プーケット県、クラビ、パンガー県などを結ぶ主要ルート上にある。

TPARK Surat Thani

TPARKスラタニは国道41号線上にあり、スラタニ県ムアン郡より約18キロメートルの地点に位置しています。

プロジェクト詳細

事業規模： 70ライ
倉庫面積： 56,000 ㎡
場所： スラタニ空港から国道41号線を南下、プンピン郡プンピン三叉路から約1㎞の左手にあります。

Mr. Takashi Fuse
Advisor
TICON Logistics Park Co., Ltd.

タイは喫煙者に厳しい

厚生労働省の調査では、日本の成人男性の喫煙率は1966年の83.7%をピークにほぼ一貫して減少を続け、2012年では32.7%まで落ちています（女性は10.4%）。それでは世界各国の喫煙率はどうでしょうか。すこし古いのですが、2010年のOECD HEALTH DATAによれば、加盟34ヵ国で男性の喫煙率が最も高いのは韓国の40.8%、次いでトルコ39.0%、ギリシャ38.0%、エストニア36.8%、チリ33.0%の順になっています。中国は喫煙率が高いはずですが、OECD加盟国ではないため統計がありません。男性の喫煙率が最も低いのはスウェーデンの12.8%。以下アイスランド14.5%、豪州16.4%、米国16.7%、カナダ19.0%の順になっています。

日本人男性の喫煙率が32.7%ということはほぼ3人に1人が喫煙者ということですから、日本は先進国の中では喫煙者が多いと言えます。日本でも禁煙施設が増えてはいますが、外に出れば喫煙場所は沢山ありますし、全面禁煙にすると客が減るとの危惧から分煙を採用しているレストランもあります。確かに様々な施設や街頭の喫煙場所で紫煙をくゆらせている日本人を多く見ます。私は1964年に商社に就職しましたが、当時は屋内どこでも喫煙は自由でした。その頃と違って嫌煙権運動が広まり、多くの医者がタバコの健康被害に言及するこの時代では、喫煙者は肩身の狭い思いをしながらタバコを吸わざる得ません。

私事で恐縮ですが、私は71歳までの50数年間、タバコを吸い続けていました。銘柄は「ピース」のみ。このタバコはタールとニコチンの含有量が他のタバコの10倍という強いタバコですが、2年ほど前、かかりつけの医者から脅かされ、その日から直ちに止めました。禁煙を決意しては途中で挫折するを繰り返す人が多いと思いますが（私がそうでした）、タバコは習慣性の強い一種の麻薬ですから、徐々に本数を減らしてゼロに持ってゆくという方法は多分成功しません。やめるなら一気に止めるしかありません。

喫煙人口が減少すれば当然タバコの生産も影響を受けます。日本では日本たばこ産業（JT）がタバコの生産が認められていますが、この会社の年次報告を見ても具体的にどの程度生産が減少したかを示す資料が見当たりません（この手の数字を公表したくないのかも知れません）。しかし、業績が悪化しているのは事実のようで、同社は最近、国内10工場のうち4工場を2015年度末までに順次廃止することや1,600人規模の希望退職募集を実施すると発表しました。

さてタイですが、この国が厳しいタバコ規制を敷いていることは皆さんご承知の通りです。人が集まる公共の場所やレストランはすべ

JAPAN CORNER 日本コーナー

て禁煙ですし、タバコのパッケージには肺がんやタバコに起因する病気のグロテスクな写真が印刷されています。タバコの自動販売機はありませんし、商店ではタバコは外部から見えない場所に置いてあり、希望の銘柄を言うと店員がその銘柄を出してくれるという販売の仕方をしています。禁煙場所で喫煙したり吸殻を路上に捨てると2,000ﾊﾞｰﾂの罰金です。スクンビットで吸殻を路上に捨てて警官に捕まり、2,000ﾊﾞｰﾂ取られた私の知り合いがいます（誓って私ではありません）。さらに実際に見たことはありませんが、タイのテレビではドラマや映画でタバコを吸ったり持っていたりする場面があると、タバコが写らないようにぼかしを入れたりモザイクをかけるという話を聞きます。

タイを訪れる外国人に対してもタバコについては厳しい規制があります。持ち込める紙巻タバコは1人1ｶｰﾄﾝ（その他のタバコ製品は250ｸﾞﾗﾑ）までで、税金を払えばそれ以上持ち込んでもいいということにはなっていません。税金を払えばいいという問題ではなく、2ｶｰﾄﾝ以上持ち込むこと自体が違法行為のようです。2ｶｰﾄﾝ以上持ち込んだ場合は、許容量を超える分を捨てるゴミ箱が空港内にあるとのことですが見たことはありません。

"さてタイですが、この国が厳しいタバコ規制を敷いていることは皆さんご承知の通りです。人が集まる公共の場所やレストランはすべて禁煙ですし、タバコのパッケージには肺がんやタバコに起因する病気のグロテスクな写真が印刷されています。タバコの自動販売機はありませんし、商店ではタバコは外部から見えない場所に置いてあり、"

私の記憶が正しければ、1990年代半ば頃、チュアン・リークパイ政権時代の女性の厚生・社会福祉相（確かスダラートさんという名前）がタバコ規制を強めるべきと言い出したのがタイのタバコ規制の始まりだったと記憶します。タバコによる健康被害を減らすことにとって医療費を削減するというのが目的で、それ以来これまでの20年弱の間に規制の内容は厳しくなる一方でした。

それではタイの喫煙率はどのくらいでしょうか？　あちこち調べましたが、信頼の置けるデータが見つかりません。厚生・社会福祉省の発表も15%だったり20%だったりしますので、恐らくきちんとした調査はされていないのでないかという印象ですが、様々な資料から類推しますと、17%-18%というのがタイ人の喫煙率と言えそうです。これは上述のOECD加盟国の中で喫煙率が最も低い米国やカナダと同じレベルで、日本よりも遥かに低い。タイでは女性の喫煙者は殆ど見ませんし、喫煙する男性を見かけるのも日本に比べるとかなり少ないという印象です。

タイ人の喫煙率が低い背景について弊社内でタイ人に聞いてみました。様々な意見が聞かれましたが、大きな理由は三つくらいに絞られそうです。その一。喫煙や飲酒はいい行いとは見なされず、他人から尊敬されないとの考え方。多分に宗教の影響がありそうです。その二。タバコの値段が高いこと。低所得層にとってタバコ一箱分の出費はかなりの負担になるため吸わない（吸う場合でもバラ売りで買って1日数本を吸う）。その三。調査で虚偽の答えをすること。喫煙・飲酒は良き行いとは見なされないため、喫煙者であっても調査に対して「吸っていない」と回答する傾向があるようです。

社内でこんな話をしていましたら、「それならなぜ日本人は喫煙者が多いのか」と逆襲され、返答に窮しました。私見ですが、所得に対してタバコの値段が安いことが日本人の高い喫煙率の背景にあるのではないかと考えます。タイでは1箱80-90ﾊﾞｰﾂですので、毎日1箱吸えば、月間2,500ﾊﾞｰﾂ程度の出費になり、低所得層にはかなり大きな負担です。一方、日本では多くの銘柄が1箱440円、1日1箱消費して月間13,000ですから、月収に占める割合は低いと言えます。弊社にいる英国人に聞いたところ、英国では1箱約8ﾎﾟﾝﾄﾞ（約1,200円）とのこと。このため喫煙者は相当減ったが、労働者階級の喫煙率は落ちていないとのこと。日本でも値段が1,000円前後に上がれば喫煙人口は相当減るでしょうが、タバコ税を当てにしている政府としては消費量減イコール税収減となりますので、値上げはしにくいかもしれません。■

Do You Know

第11次国家経済社会開発5カ年計画 ー南部開発の方向性

南部開発に関する 第11次国家経済社会開発計画は、2012から2017年までの5年間における国の開発に関わる枠組みと方向性を示すもので、国家経済社会開発委員会事務局（OFFICE OF THE NATIONAL ECONOMICS AND SOCIAL DEVELOPMENT BOARD）が発表しました。

この計画は2011年10月から発効しており、以下のような開発コンセプトが述べられています。

南部開発の方向性

- ゴムやアブラヤシの本格的な生産ベースを開発する。南部を世界のゴム生産基地として発展させ且つ南部国境地域とタイ湾沿岸県を重要なアブラヤシ生産拠点とするためのサプライチェーン機能を持たせた製品加工によって付加価値をつける。
- イスラム諸国市場向けのハラール食品開発を進めることによって加工水産物製造拠点を開発する。
- 世界レベルのビーチリゾートを開発する。
- 南部近隣諸国や世界各国に繋がる商業及び物流拠点を開発する。

タイ湾沿岸県の開発方向性

- 農作物加工産業の発展を図る。スラタニ県をフルスケールのアブラヤシ産業の、チュムポン県を果物加工産業の、スラタニ県とナコンシータマラート県をゴムとゴムの木加工産業の、チュムポン県とスラタニ県をココナツ油加工産業の、それぞれ拠点とする。
- 食料の安全供給の安定化増進のため、パークパナンやソンクラ湖流域の稲作を奨励し、地域全体の穀倉地帯として開発する。
- サムイ島とパンガン島のような島々を持続可能な観光地として発展させる。タイ湾とアンダマン海を関連付けるとともに、エコツーリズムを達成するため文化遺産や考古学的な遺産の観光資源化を図る。

この南部開発計画は南部、特にタイ南部地域の北方の交通の要衝であり且つ世界的に人気のあるビーチを有する観光拠点でもあるスラタニ県の経済的発展の可能性を反映している。AEC発足後、南部はタイ国にとって重要な経済基地となるであろう。■

Source: www.bot.or.th/Thai/EconomicConditions/Thai/Southern/Pages/index.aspx

三菱自動車(タイランド)がTPARKシラチャにアジア最大規模の輸出拠点倉庫を開設

三菱自動車(タイランド)株式会社社長・村橋庸元氏(写真中央)、三菱自動車(タイランド)世界部品/アリセサリー部部長・小柳泰範氏(左から2人目)、世界部品/アクセサリー部部長・クリサダ・トライタム氏(左端)、TPARK株式会社(TPARK)部長・パターン・ソンプーンシン氏(右から2人目)及び同社テーン・ジタパングン副部長(右端)。

三菱自動車(タイランド)株式会社は最近、タイコン・ロジスティクスパーク株式会社(TPARK)が開発したTPARKシラチャ内にある倉庫(25,300㎡)の賃借を発表しました。この倉庫は、三菱自動車(タイランド)社が生産し世界140以上の国々に輸出するすべてのモデルの部品及びアクセサリーを保管する、アジア最大の倉庫となります。自動車部品及びアクセサリーの輸出港として広く利用されているレムチャバン港に近いという戦略的な場所に位置するこの部品センターは、同社の操業効率の改善、ひいてはサプライチェーンのコスト引き下げなどに資することになるでしょう。■

署名式典後のタイコン・ロジスティクスパーク株式会社(TPARK)　パターン・ソムプーンシンGMと、プロスペクト・ディベロップメント株式会社　ポンサリン・メーティーワチャラーノン社長。なお、式典にはTPARK　テーン・ジタパングン副GM(左端)、プロスペクト・ディベロップメント株式会社　ウィチョン・シリラット(右端)上級役員が証人として同席。

TPARKはバンコクFTZプロジェクト内に180ライ(28.8ヘクタール)の土地を購入しました

タイ国で初めて高品質ロジスティクス工業団地(ロジスティクス・パーク)およびレンタル倉庫サービスを提供した企業であり、ロジスティクス業界をリードするタイコン・ロジスティクスパーク株式会社(TPARK)は、プロスペクト・ディベロップメント株式会社が開発を進めている「バンコク自由貿易地域(FTZ)」内に180ライ(約28.8ヘクタール)の土地を購入する契約書に署名しました。ここは「TPARKバンプリー2」の名称にて進めている、バンプリー地区の新規物流倉庫計画にもっとも適した戦略的立地といえます。もっとも適した戦略的立地といえます。サムットプラカーン県のバンナートラート19kmと23kmに位置し、主要道路に接続する各種工業道路からも至近、ここからタイ国の各方面へ向かうことができるため、さまざまな産業の物流センターとして最適です。この新プロジェクトへの投資総額は20億バーツ以上、高品質レンタル倉庫総床面積は150,000㎡以上を想定しており、2014年中にはレンタル倉庫サービスが提供できるよう目指しています。今回、この土地を調達することによって、TPARKはバンプリー地区で最も広大な土地を有するレンタル倉庫ディベロッパーとなりました。■

TPARK'S NEW TENANTS

DSV Air & Sea Ltd.

DSV Air & Sea社はデンマークの世界的な物流サービス提供会社で、海上輸送、航空輸送、通関業務、サプライチェーン管理、物流などの業務を行っている。顧客に対するサービス提供を目的として、同社は最近TPARKバンプリーの倉庫(面積10,280㎡)を賃借した。同倉庫の操業開始は2014年初めの予定。

Great Packaging Co., Ltd.

グレート・パッケイジング社は梱包資材の製造と販売を行うタイ会社で、顧客の仕様要求に基づいて様々な種類の紙製コンテナーを提供している。同社は最近、自動車部品の梱包資材を顧客に配送する前の保管場所とするため、TPARKイースタンシーボード1(B)及びTPARKイースタンシーボード2(A)の倉庫(合計面積2,450㎡)を賃借した。

Nittsu Shoji (Thailand) Co., Ltd.

日通商事　タイランド　株式会社は日本通運グループの中核商社である日通商事株式会社の海外関係会社である。多種多様な製品に適合し、耐久性に優れた梱包仕様の設計、製造を行っており、タイ国内では自動車メーカー、設備機械メーカー、プラントメーカー等の輸出を物流サービスプロバイダーとして支えている。梱包資材も木材、スチール材等お客様のあらゆるニーズに合うものを使用可能である。拠点はアユタヤに本社をおき、ワンノイ、ピントン2、イースタンシーボード2箇所、レムチャバンと重要拠点にWHを設けている。ワンノイ、イースタンシーボード2拠点はTPARKのレンタルWHを利用しており、お客様の要望に応えられるスペースと品質を確保している。

Available BUILDINGS

TPARK BANGNA

Location: Bangna Trad Highway km. 39

General Zone
Warehouse Sizes: 1,550 - 1,600 sq m
Floor Load: 2 tons / sq m
Clear Height: 7 m

Free Zone
Warehouse Sizes: 2,450 sq m
Floor Load: 3 tons / sq m
Clear Height: 10 m

TPARK BOWIN

Location: Located inside the EPZ (Export Processing Zone), Chonburi Industrial Estate

General Zone
Warehouse Sizes: 2,000 - 3,200 sq m
Floor Load: 3 tons / sq m
Clear Height: 10 m

TPARK EASTERN SEABOARD 1 (B)

Location: Located on highway 331

General Zone
Warehouse Sizes: 2,016 - 4,050 sq m
Floor Load: 3 tons / sq m
Clear Height: 10 m

TPARK EASTERN SEABOARD 2 (A)

Location: Located on Highway 331

General Zone
Warehouse Sizes: 2,450 - 3,900 sq m
Floor Load: 3 tons / sq m
Clear Height: 10 m

TPARK LAEMCHABANG 1

Location: Approximately 4 km to U-turn

General Zone
Warehouse Sizes: 1,450 - 5,310 sq m
Floor Load: 3 tons / sq m
Clear Height: 10 m

TPARK LAEMCHABANG 2

Location: Second U-turn after TPARK Laemchabang 1 and then enter at Soi Mo Yoi Bowin

General Zone
Warehouse Sizes: 1500 - 9,000 sq m
Floor Load: 3 tons / sq m
Clear Height: 10 m

Free Zone
Warehouse Sizes: 2,450 - 4,050 sq m
Floor Load: 3 tons / sq m
Clear Height: 10 m

TPARK PHAN THONG 1

Location: Opposite to Phan Thong Train Station

General Zone
Warehouse Sizes: 2,000 - 7,800 sq m
Floor Load: 3 tons / sq m
Clear Height: 10 m

TPARK SRIRACHA

Location: Located on Highway 7 (outbound), approximately 14 km from Laemchabang Port

General Zone
Warehouse Sizes: 2,450 - 5,850 sq m
Floor Load: 3 tons / sq m
Clear Height: 10 m

TPARK WANGNOI 1

Location: Phaholyothin Road km. 55.5

General Zone
Warehouse Sizes: 1,550 sq m
Floor Load: 3 tons / sq m
Clear Height: 10 m

TPARK WANGNOI 2

Location: Phaholyothin Road km. 57

General Zone
Warehouse Sizes: 2,450 sq m
Floor Load: 3 tons / sq m
Clear Height: 10 m

FOR MORE INFORMATION

Tel: 086 342 9669

Email: logistics@ticon.co.th

www.ticon.co.th

Café of Joy

味 ★★★★★
価格 ★★★★★
雰囲気 ★★★★★

CAFÉ OF JOYはまるで自分の家で寛ぐような暖かくて気楽な雰囲気のレストランカフェ。店内はコンテンポラリースタイルで美しく設えられ、さりげなく飾られたビンテージ品の数々と洗練されたBGMによってクラシックな雰囲気も醸し出しています。ですからゆったりと腰かけてコーヒーを飲んだり、友人たちとおしゃべりするのにも相応しい店です。一人でのんびりとしたい時は、いたるところにゆったりと腰かけることのできるソファーが設置されています。また涼風を受けてくつろぎたい方には、プールに面した雰囲気のいい屋外席が設けられています。この他にも店には無料のWIFI接続サービスがあります。

一方、料理はホームメードスタイルのタイ料理及び国際料理から選ぶことができます。店のお勧めは、フレンチフライドポテトの塩卵添え、わらびの炒め物と焼き豚、辛い鮭のラープ、生えびのナンプラーあえ、わらび入りの海鮮春雨サラダ、グリーンカレー焼き飯、辛目のシーフード焼き飯、辛い海産物トムヤム、蟹のオムレツ、海産物の入った揚げハーブと野菜、手羽先の塩胡椒フライなど。最後の締めにスイーツメニューの豊富な品揃えのケーキの中からチョコレートトリュフケーキやレインボーケーキはいかがでしょうか。紅茶、コーヒーともとてもよく合います。■

特別割引： TPARK NEWSLETTERでCAFÉ OF JOYを見たと仰っていただきますと10%割引されます（但し、食事代のみ）。

CAFÉ OF JOY

は月曜日から金曜日まで10:00-21:00で営業
: 土日は9:00-21:00で営業。

場所: TPARK Laemchabang 2プロジェクト近く

住所: 〒230230チョンブリー県シラチャー市ノーンカーム町第1村 188/294The Boulevard Sriracha 前

電話: 087-831-8880

French Fries Khai Kem

Pad Pak Good Moo Yang

Lab Salmon

Goong Chae Nampla

Yum Woonsen Talay Pak Good

Kao Pad Gaeng Kheaw Wan

Kao Pad Khee Mao Talay

Tom Yum Poh Taek

Khai Foo Pu

Pad Cha Talay

Peek Gai Tod Gluea

Delicious Cakes

WAREHOUSES FOR RENT

28 LOCATIONS

TOTAL 4 MILLION SQ M

Contact us:

Tel +66 (0) 86342 9669

Email: logistics@ticon.co.th

www.ticon.co.th

TPARK

Right Warehouses... Winning Locations